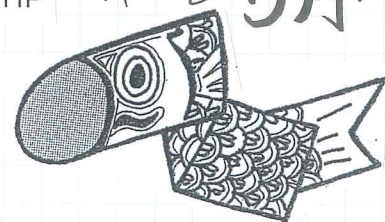




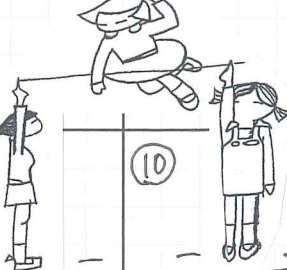
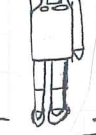
椎葉中HP

令和7年 5月2日(金)
No. 4 文責: 校長
伸びる 5月に



心地よい風と若葉が目立つさわやかな季節になりました。
明日からのゴールデンウィークはどうすごしますか。生活リズムを崩さず、
充実した休日にしましょう。

今月は、授業も軌道にのり、内容のレベルも上が
てきます。わからなかったところはそのままにせず、調べ
たり、たずねたりしましょう。自宅での学習は、input
(書きとりやまとめなどの入力)とoutput(問題を解
いて、確かめる)を使い分けて充実させましょう。

日	月	火	水	木	金	土
④ みどりの日 	⑤ こどもの日	⑥ 振替休日 	7 3年校内実力 テスト	8 3年校内実力 テスト 教育相談 2年ライフストーリー (黒木村長)	9 	⑩ 
11 合同検診日 バス 16:40	⑫ 振替休業日	13 フ化物洗口 ALT 生徒総会	14 全校集会 	15 2年ライフストーリー	16 	⑬ 
⑬ 家庭の日	19 副教材納入日 ALT	20 フ化物洗口 ALT 学級・全校 専門委員会	21 	22 中央委員会	23 私立高校説明会 (2,3年) 英検	24 ◇ 伸びる生徒 4つの条件 ③ ■ 挑戦しようとする ■ 挑みぬいである ■ フツブツする力がある ■ 素直である ※ どれか一つは、みなさんは持っています
⑮ 	26 副教材納入日	27 フ化物洗口 ALT	28 生徒集会	29 教育相談 アンケート	30 1年ふたば体験学習 3年フィールドワーク	

＜避難訓練実施＞

25日(金)に地震を想定した訓練を行いました。14年前の東日本大震災や9年前の熊本地震、そして昨年の能登半島地震と、被害の大きい地震が続いています。南海トラフ地震も心配です。

地震をはじめとした自然災害は、いつ、どこで、どのように発生するかわかりません。したがって、日頃からの備えによって、その被害をできる限り小さくすることが重要になります。学校以外の場所で災害に遭遇したときに、自分の命を守るためにどのような行動をとったらいいのか、判断できるようにしてほしいと思います。

校舎前駐車場に
素早く避難できました



二次避難場所も
確認しました

努力の壺

(どりよくのつぼ)

目の前に大きな壺があります。
子どもがそのまま入ってしまうような大きな土製の壺です。その壺には「テストで90点取りたい」という札が
つけられています。

その壺には、1日勉強するたびにコップ1杯の水が入れ
られます。つまりコップの水が「努力」なのです。

最初のうちは水を入れても入れても、水が増えた気配す
ら感じられません。どれくらい水がたまってきたかを見たく
ても、土でできた大きな壺なのでうかがい知ることができ
ません。



人間には弱い心があります。
途中で「自分には向いていないのではないかな?」「どんなに努力しても、全然進
歩がない!」「無駄な努力はやめてしまおう」と自分自身の努力に疑問を持つよう
になります。そして、コップに水を入れることをやめてしまうのです。

強い心を持った人もいます。つまり、弱い心を克服できる人です。「自分は向い
ていないのではないかな?」という悪魔のささやきにも負けず、初心を貫く人です。

毎日コップで水を入れていると、あるとき、水の音が変わってきたことに気づき
ます。水を入れたら「チャポン!」と音がするからです。その音から、確かに水が
たまっていることを知るのである。

こうなると、コップで水を入れるのが楽しく仕方がありません。今まで1杯入れ
るのがやっとだったのに、「たまってきている」と実感できたことで2杯分3杯分
の努力を惜しみなくできるようになります。

ここまでくると、努力を「努力」と思うのではなく、生活の一部として取り組む
ことができるようになります。

そして、いつかは壺から水があふれ出すときがきます。このとき、初めて努力の
大切さを知ることができるのです。